

(別添2)

自己評価及び外部評価結果

作成日

令和 2 年 3 月 24 日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2770400535		
法人名	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合		
事業所名	グループホームしおかぜ		
サービス種類	認知症共同生活介護		
所在地	大阪市港区八幡屋3-5-1		
自己評価作成日	令和元年10月30日	評価結果市町村受理日	令和2年3月2日

【事業所基本情報】

[http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/27/index.php?action\\_kouhyou\\_detail\\_022\\_kani=true&JigyosyoCd=2770400535-00&ServiceCd=320](http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/27/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2770400535-00&ServiceCd=320)

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人エイジコンサーン・ジャパン		
所在地	大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟9階		
訪問調査日	令和1年11月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

入居者が6名で日中の介護者は2名。食事は入居者さんに「今日は何が食べたい？」から始まり、買い物・調理・配膳・片づけまで一緒に行っています。入居者さんの中には状況を見極め、家族と話し合い、1人での外出を可能にしている方もいます。毎日の散歩は欠かすことなく行う事で、脳梗塞の後遺症のある方も、どんどん元気に歩くことができます。グループホームに入居する事で夫婦が離れ離れになってしまうように、1人暮らしの奥さんを送迎して、一緒に過ごしてもらい、また、本人を自宅に送ることもあります。特養に入居された、奥さんとの週5日の面会にもボランティアさんの協力もあってできています。地域の医療生協の組合員さんの訪問や交流・歌のボランティアさんも月一回あります。デイサービスのイベントや、カラオケに参加、時には、送迎車でドライブなど活動的に過ごして頂いています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

GHLしおかぜはこの港区に設立されて今年で16年になる。利用者が6人の小さなホームであるが今日では地元の中に溶け込み近隣の方々とも親しい間柄となった付き合いをしている。ここでは105歳を最高齢として平均年齢86歳の方々が一家族同然の生活支援を受けられている。日々の食事では利用者と職員が一緒になって献立を考え、食材を近くのマーケットで買い入れをし、料理もし、配膳までしている。しおかぜの小規模ならではの特性が充分にいかされた結果の運営といえる。地域との交流ではボランティア活動の受け入れや、事業所主催の「しおかぜ」祭りに近隣の方々にも来てもらったり利用者や家族までも楽しんでもらっている。これからも地元密着型の福祉ホームとして地元の方々と共に協働され、利用者に寄り添った生活支援をされていかれるよう期待したい。